

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月29日

 上場会社名 新日本石油株式会社
 コード番号 5001 URL <http://www.eneos.co.jp>

上場取引所 東大名札福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 進路

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理第1本部IR部IRグループ マネージャー (氏名) 四谷 九吾

TEL 03-3502-1184

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日 —

百万円未満の端数は切り捨てております。

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,244,251	△38.9	51,554	△49.3	53,512	△47.2	28,536	△51.4
21年3月期第1四半期	2,037,154	—	101,626	—	101,287	—	58,701	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	19.57	—
21年3月期第1四半期	40.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	4,019,012	1,056,114	23.8	656.55
21年3月期	3,969,730	1,016,306	23.1	627.90

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 957,128百万円 21年3月期 915,405百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	2,640,000	△38.4	83,000	△4.0	100,000	72.0	50,000	147.9	34.30
通期	5,760,000	△22.0	159,000	—	170,000	—	76,000	—	52.13

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	1,464,508,343株	21年3月期	1,464,508,343株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	6,699,027株	21年3月期	6,629,916株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	1,457,843,713株	21年3月期第1四半期	1,461,217,200株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、さまざまな要素により、予想数値と大きく異なる場合があります。業績に影響を与える要素には、経済情勢、原油価格、石油・石油化学製品の需要動向および市況、為替レートならびに金利の動向が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

なお、上記業績予想の前提となる仮定等につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(参考)平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,950,000	△ 25.7	85,000	—	97,000	—	53,000	260.0	36,30

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成21年4月1日～平成21年6月30日）における石油製品等の販売状況につきましては、景気低迷等の影響を受けて、産業用燃料を中心に需要が減少いたしました。この結果、他石油会社との相互融通取引等を除いた販売数量は1,447万KL（前年同期比14.8%減）となりました。

連結業績につきましては、売上高1兆2,443億円（前年同期比38.9%減）、営業利益516億円（前年同期比500億円の減益）、経常利益535億円（前年同期比478億円の減益）でありました。これは在庫影響（原油価格の上昇により、総平均法によるたな卸資産の評価が売上原価を押し下げる影響）が前第1四半期に比べて縮小したことに加えて、石油製品の販売数量の減少、燃料油輸出マージンの悪化、および原油価格の低下による石油・天然ガス開発部門の収益悪化などによるものであります。なお、在庫影響を除いた経常損失は28億円（前年同期比115億円の損益悪化）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は4兆190億円となり、前期末に比べ493億円増加いたしました。これは、原油価格の上昇によりたな卸資産が増加したことなどによるものであります。

当第1四半期末の純資産は1兆561億円となり、前期末に比べ398億円増加いたしました。これは、当第1四半期純利益等の増加要因が期末配当等の減少要因を上回ったこと、その他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

なお、当第1四半期末の有利子負債残高は1兆5,147億円となり、前期末に比べ1,023億円増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期末の自己資本比率は23.8%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

前回（平成21年3月期決算公表時）予想に比べ、原油代が高値で推移していることなどを踏まえ、第2四半期累計期間および通期の業績見通しを修正いたします。なお、本見通しは、通期（平均）：原油代62.5ドル/バレル、為替レート95.6円/ドル（第2四半期累計期間：原油代59.9ドル/バレル、為替レート96.2円/ドル）を前提としております。

（前回公表時：原油代54.4ドル/バレル、為替レート100円/ドル）

売上高は、第2四半期累計期間につきましては2兆6,400億円（前回予想比7.3%増）、通期につきましては5兆7,600億円（前回予想比4.2%増）となる見通しであります。

原油価格の上昇に伴う在庫影響の良化等により、第2四半期累計期間につきましては、営業利益830億円（前回予想比270億円の増益）、経常利益1,000億円（前回予想比450億円の増益）、四半期純利益500億円（前回予想比300億円の増益）となる見通しです。

また、通期につきましては、原油価格上昇に伴う石油および石油化学製品のマージン悪化等により、営業利益1,590億円（前回予想比170億円の減益）、経常利益1,700億円（前回予想比100億円の減益）、当期純利益760億円（前回予想比40億円の減益）となる見通しです。

なお、配当につきましては、前回予想〔年間配当20円/株（中間配当10円/株、期末配当10円/株）〕を変更する予定はありません。

(1) 第2四半期累計期間 連結業績予想 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	2,460,000	56,000	55,000	20,000
今回発表予想(B)	2,640,000	83,000	100,000	50,000
増減額 (B-A)	180,000	27,000	45,000	30,000
増減率 (%)	7.3%	48.2%	81.8%	150.0%

(2) 通期 連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	5,530,000	176,000	180,000	80,000
今回発表予想(B)	5,760,000	159,000	170,000	76,000
増減額 (B-A)	230,000	△17,000	△10,000	△4,000
増減率 (%)	4.2%	△9.7%	△5.6%	△5.0%

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(ア) 簡便な会計処理

繰延税金資産の回収可能性の判断

前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる会社については、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。また、前連結会計年度以降に経営環境等、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた会社については、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(イ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、石油精製・販売、建設およびその他事業部門において、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(ア) 会計処理基準に関する事項の変更

完成工事高および完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準によっておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、売上高は5,517百万円増加し、営業利益、経常利益、及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ143百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	216,217	227,533
受取手形及び売掛金	514,336	540,409
たな卸資産	734,772	664,560
その他	318,636	325,986
流動資産合計	1,783,963	1,758,489
固定資産		
有形固定資産		
土地	661,817	663,813
その他(純額)	648,698	672,630
有形固定資産合計	1,310,516	1,336,444
無形固定資産	49,313	48,336
投資その他の資産	875,213	826,454
固定資産合計	2,235,042	2,211,234
繰延資産	6	5
資産合計	4,019,012	3,969,730
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	394,855	366,208
短期借入金	471,625	382,538
コマーシャル・ペーパー	273,000	242,000
未払法人税等	47,075	30,452
引当金	3,368	4,483
その他	736,807	864,581
流動負債合計	1,926,731	1,890,264
固定負債		
社債	184,995	185,021
長期借入金	590,144	607,894
退職給付引当金	52,546	54,482
その他の引当金	63,373	62,320
その他	145,108	153,441
固定負債合計	1,036,167	1,063,159
負債合計	2,962,898	2,953,424

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	139,437	139,437
資本剰余金	275,698	275,698
利益剰余金	519,291	507,371
自己株式	△4,427	△4,389
株主資本合計	930,000	918,118
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,041	25,534
繰延ヘッジ損益	14,500	9,218
為替換算調整勘定	△31,414	△37,465
評価・換算差額等合計	27,128	△2,712
少数株主持分	98,985	100,900
純資産合計	1,056,114	1,016,306
負債純資産合計	4,019,012	3,969,730

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	2,037,154	1,244,251
売上原価	1,865,596	1,124,782
売上総利益	171,558	119,469
販売費及び一般管理費	69,931	67,915
営業利益	101,626	51,554
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,253	5,394
受取賃貸料	1,617	1,978
持分法による投資利益	1,278	1,470
その他	3,857	2,860
営業外収益合計	17,006	11,703
営業外費用		
支払利息	7,116	6,036
為替差損	1,726	1,656
デリバティブ評価損	5,868	—
その他	2,633	2,053
営業外費用合計	17,345	9,745
経常利益	101,287	53,512
特別利益		
固定資産売却益	1,025	1,157
貸倒引当金戻入額	—	435
その他	135	354
特別利益合計	1,160	1,947
特別損失		
固定資産除売却損	2,424	3,449
減損損失	—	1,556
借入金期限前返済精算金	1,302	—
その他	1,729	1,099
特別損失合計	5,456	6,106
税金等調整前四半期純利益	96,991	49,353
法人税等	36,786	18,680
少数株主利益	1,503	2,136
四半期純利益	58,701	28,536

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

期 別 項 目	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日現在)
	百万円	百万円
商 品 及 び 製 品	275,466	279,760
仕 掛 品	91,419	88,689
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	367,886	296,109
減 価 償 却 累 計 額	2,202,162	2,200,794
貸 倒 引 当 金	7,845	9,941

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額

期 別 項 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
	百万円	百万円
運 賃 諸 掛	25,844	22,927
人 件 費	16,432	16,415

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。